

台風21号で夢洲に被害

カジノ万博は断念せよ

大阪市議会 小川議員が決算に反対

大阪市議会は17日、2017年度公営・準公営企業会計の決算を、日本共産党以外の賛成多数で認定しました。討論で同党の小川陽太議員は、決

算には地下鉄・バス事業を民営化するとともに、水道や下水道など他の事業も民営化し、市の公的責任を後退させる姿が表

り反対しました。カジノ・万博誘致の候補地である夢洲が台風21号で大きな被害を受け、人工島のリスクが顕在化

ず、吉村市長が万博誘致のために「夢洲は安全」と世界に向けて発言していることは「あまりに無責任」と批判。カジノ・万博を口実にした夢洲開発は巨大な「負の遺産」になるとし、「火の車の



小川大阪市議

埋め立て会計から見てもリスクの高いカジノ・万博誘致は、断じて認められない」と強調しました。さらに水道事業では、老朽管割合が44%に上り、市民が不安を抱いていると指摘し、南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震に備えて、耐震化を急ぐよう要求。下水道についても耐震化の目標と計画を持つよう強く求めました。